

PFAS対策技術コンソーシアム ご入会前説明資料

株式会社キャンパスクリエイト
PFAS対策技術コンソーシアム事務局担当

目次

- 1 PFAS対策技術コンソーシアムとは
- 2 2025年度の体制について
- 3 会員メニューについて
- 4 入会お申し込みについて
- 5 PFAS代替技術開発分科会の発足予定について
- 6 事務局のご紹介

PFAS対策技術コンソーシアムとは

【組織名称】

PFAS対策技術コンソーシアム

英語名：Consortium for analysis and remediation of per- and poly-fluoroalkyl substances

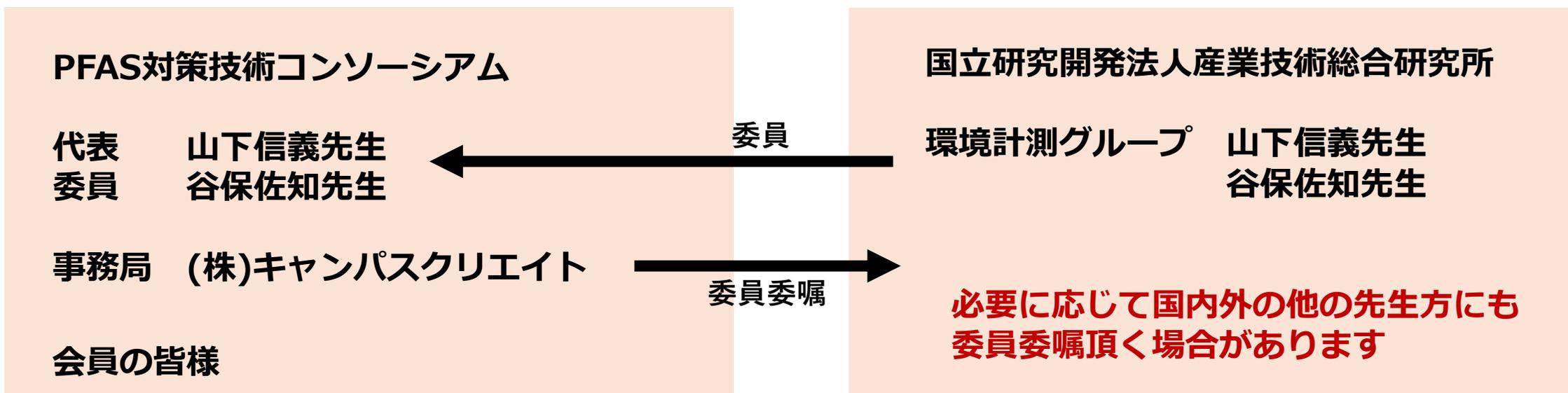
【組織沿革】

産総研にて培われてきた技術シーズと海外の最新研究成果を国内産業界・地方自治体等に普及させ、国内PFAS対策(計測・処理)技術の底上げを行うことを目的として、2021年6月21日付で産総研組織として設立されました。当初は三年間の期間限定でしたが、継続希望が大多数のため、2025年3月までコンソーシアム活動を延長されておりました。2025年4月より新体制として株式会社キャンパスクリエイトを事務局として設置し、任意団体として活動を継続致します。

2025年度の体制について

【組織体制について】

国立研究開発法人産業技術総合研究所様の内部組織では無くなります。
株式会社キャンパスクリエイトを事務局として設置し、
事務局から国立研究開発法人産業技術総合研究所様へ
山下信義先生、谷保佐知先生への委員委嘱依頼をすることで、
先生方にはこれまで通りコンソーシアム中核としてご参画を頂きます。



会員メニューについて

【会員メニュー】

- ・ ニュースレター(隔月予定)
- ・ 山下先生、谷保先生及び連携する国内外エキスパートへの技術相談(随時)
- ・ 会員間マッチング(随時)

※初回は事務局経由にて先生や企業様にご相談致します。内容により直接ご面談頂くか検討致します。

※先生方との共同研究等お取組みに発展する場合は、別途産総研様へお繋ぎし費用相談となります。

- ・ 会員用データベースの閲覧

※会員用データベースにはコピー不可のPDFのみ掲載されます。

※4月9日までの入会申込者には、特典として「中国におけるPFAS対策最新技術レポート
(香港城市大学Paul Lam教授監修)」の印刷版を郵送します。

コンソーシアム新館HP <https://staff.aist.go.jp/nob.yamashita/pfasconsortium.html>

新事務局HP <https://www.campuscreate.com/pfas-office/>

※旧ホームページのデータベースについては新設HPには移管されません。
今後の追加データのみ新HP上で公開させていただきます。

会員メニューについて

【会員メニュー】

- ・ 定期講演会及び打ち合わせ会議 (3回)
- ・ 国際講演会 (1回)

※講演会については、代表判断にて一般公開を行う場合がございます。

▽別途、参加費用が必要な予定のもの

- ・ 国外PFAS対策技術現地見学会のご案内(9-10月予定、訪問場所未定)
- ・ 会員交流会 ※詳細は追って検討予定です。

▽山下先生のご講演予定ご案内

- ・ Pacifichem2025 (12月、ハワイ)でコンソーシアム代表としてご講演予定

▽展示会への合同出展者募集

- ・ 2026年度地盤技術フォーラムPFAS対策技術パビリオン出展

※応募が多数となる場合は、全社出展可能か確認の上でご相談をさせていただきます。

会員メニューについて

【会員有料メニュー】

- ▽山下先生、谷保先生との連携にてご提案できるメニュー例
 - ・ PFAS分析技術者養成講座
 - ・ PFASラボ設立に向けた先生方への技術コンサルタント相談
 - ・ その他、自社技術に対する評価相談など

- ▽キャンパスクリエイトの伴走支援事業としてご提案できるメニュー例
 - ・ 山下先生、谷保先生、及び連携する国内外エキスパートとの連携プロジェクト検討、プロジェクト実施に際した伴走支援
 - ・ セミナー開催支援
 - ・ その他会員各社様の産学連携や新事業創出に対する伴走支援

会員様のご要望に柔軟に対応していきたいと考えております。
その他ご要望やご相談がございましたら、ぜひ事務局までご相談ください。

会員メニューについて

【注意事項】： マッチング相談、会員企業様のご紹介について

キャンパスクリエイトにてマッチング相談をお受けいたしますが、
本マッチングではご紹介機関の技術内容や技術精度の補償をするものではありません。

また、新規入会の企業様に対しての技術的な審査などは事務局としては行いません。

連携先の技術精度などについては、各企業様にてご確認を頂きますようお願い致します。
ご承知おきのうえで、マッチング相談を頂きますようお願い致します。

なお、どのような点を確認すべきかなどのご相談については、
技術相談としてお受けできるか事務局経由で山下先生に相談をさせて頂くことが可能です。
ご不安点などは一度ご相談ください。

入会お申し込みについて

【2025年度入会お申し込み手順】

- ① グーグルフォームにて参加申し込み
URL : <https://forms.gle/T1e53aST5jSmTRqH8>
- ② 申し込み企業様へ、後日、決済システム(ekaiin)ご登録案内
- ③ 決済システムへご登録を頂き、決済頂く
- ④ 入会完了

※2025年度については決済完了前でも、
グーグルフォームでのお申込受付が完了していれば、会員サービスはご利用頂けます。

2025年度より、海外企業様のご入会についても対応を検討致します。
日本国内対応のekaiin決済システムが利用できる場合には、入会申し込みをお受け致します。
海外へ対応可能な決済システムについては、現在検討中です。
見通しが立ち次第、メルマガやHPにてご案内を致します。

入会お申し込みについて

【会費】

個人入会 年会費 4万円(税抜)
※従来価格は、4万5千円(税込)
※これまでと同様の制度。
企業を代表する方でも個人入会が可能です。

企業入会 年会費 10万円(税抜)
※新制度
※同法人からの参加であれば、人数制限は行いません。
※グループ会社であっても、法人名が異なる場合には法人ごとにご入会ください。

賛助会員
※これまで賛助会員として参画して頂いている機関様、
及び山下代表が必要と判断した方に限り、賛助会員としてご参画頂きます。

PFAS代替技術開発分科会の発足予定

【概要】

会員企業様より、すでにPFAS代替技術の開発に関するご要望を伺っております。
本課題については、産業界の皆様が業界の垣根を超えてお取り組みをされる必要があり、
各社様の個々の努力では実現が非常に困難であると感じております。
そこで、2025年度より、事務局主催にてPFAS代替技術開発分科会を発足致します。

材料メーカー様、成形品メーカー様、最終製品メーカー様など、業界の垣根を超えて意見交換や
技術開発をすることで、海外に先立つ技術開発を目標としたいと思います。

【実施予定】

- ・ 代替技術に関するセミナーの開催
- ・ ワーキンググループ立案テーマ、参画者の募集
- ・ 新たな連携先が必要な場合、キャンパスクリエイトメニューとしての連携先探索支援ご提案
- ・ キャンパスクリエイトメニューとして、プロジェクト伴走支援ご提案

事務局のご紹介

【会社概要】

会社名：株式会社キャンパスクリエイト

資本金：8,160万円（2007年10月増資）

設立：1999年9月1日

承認：承認TLO(経済産業省・文部科学省)

株主：電気通信大学教職員、卒業生他 計127名

従業員数：45名



株式会社キャンパスクリエイト
CAMPUS CREATE Co.,Ltd.

TLOとは…

Technology Licensing Organization（技術移転機関）の略称です。

大学の研究者の研究成果を特許化し、それを企業へ技術移転する法人であり、産と学の「仲介役」組織です。

大学発の新規産業を生み出し、それにより得られた収益の一部を研究者に戻すことにより研究資金を生み出し、大学の研究の更なる活性化をもたらすという産学連携の中核をなす組織です。

事務局のご紹介

【弊社の特色】

独立運営

電気通信大学TLOとして活動しながらも、株式会社として独立した運営体制。

広域TLO

日本全国の大学、研究所、公設試研究機関等の研究機関を対象とした連携支援。
2025年1月時点で、延べ86大学、累計4000件以上の連携ご支援実績があります。

企業ニーズ起点でのご支援

研究シーズの発信に注力をしながらも、企業ニーズを起点としたご支援を実現。
企業の課題に合わせ、解決できる研究シーズを日本全国を対象に探索することで、
大学-企業にとって最適な産学連携をアレンジすることを目指しています。
また、連携先探索にとどまらず、プロジェクトへの伴走支援も実施しております。

事務局のご紹介

【事業概要】



産学官連携事業

企業のニーズを理解し、広域TLOとして研究者探索や共同研究の体制構築、知財活用など多様な産学連携を提案し、伴走支援いたします。



国際連携支援事業

国際特許の活用や研究シーズの社会実装、ライセンス、商用化、パートナー開拓を通じ、グローバルオープンイノベーションを推進・支援します。



大学・研究機関向け支援事業

研究成果の社会実装や連携先探索、スタートアップ支援などを通じ、大学・研究機関の産学連携活動を幅広く支援します。



産業振興事業

地域の課題解決と持続的成長の支援を通じて、自治体の長期的なパートナーとして、地域のイノベーションを共に実現します。

事務局のご紹介

【PFAS対策技術コンソーシアムへの参画について】

株式会社キャンパスクリエイトが培ってきた産学連携や自治体支援のノウハウを活かし、業界連携や企業間連携の促進を図ることで、これまで山下代表をはじめコンソーシアムの皆様がお取り組みされてきた「PFAS対策技術の国内普及」に向けてご一緒にお取り組みできればと考えております。

特に、企業間交流については交流会の企画立案などもさせて頂く予定です。皆様のご要望を伺いながら、よりよい活動となるように尽力致します。

どうぞよろしくお願い致します。

PFAS対策技術コンソーシアム事務局 株式会社キャンパスクリエイト

事務局 実務担当者ご紹介

産学官連携コーディネーター
国内担当

渡邊 礼菜 / Watanabe Ayana

pfas.info@campuscreate.com
080-4386-2926



産学官連携コーディネーター
国内、国際担当

近藤 百合 / Kondo Yuri

pfas.info@campuscreate.com
042-490-5734



コンソーシアムの活動促進に向けて尽力致します。どうぞよろしくお願い致します。



株式会社キャンパスクリエイト
CAMPUS CREATE Co.,Ltd.

<https://www.campuscreate.com/company/>